

県議会及び市議会による現場視察について



県議会の視察状況



市議会の視察状況

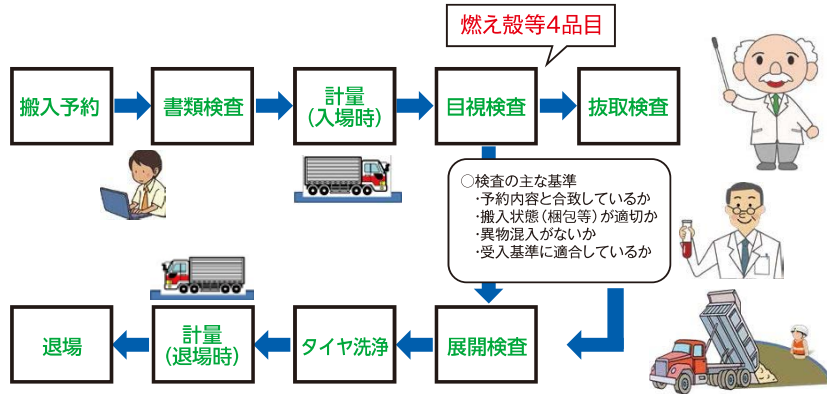
7月24日に県議会環境厚生委員会、8月8日に薩摩川内市議会市民福祉委員会による現地視察が行われ、公社から覆蓋施設や遮水工、浸出水処理施設などの構造やその安全性について説明を行いました。

県議会の高橋委員長は、視察後、「安心・安全なすばらしい施設になるのではないかと地域住民には、今後も丁寧な説明を続けてほしい。」とコメントされました。

維持管理マニュアルについて（その3）

◆搬入管理について

エコパークかごしまでは、搬入時の各種検査により、受入基準(VOL.13参照)に適合した廃棄物を受け入れることとしております。特に、燃え殻、鉱さい、汚泥、ばいじんの4品目については、搬入車両からサンプルを採取し、蛍光X線分析を実施し、分析結果を基に審査を行います。



【問い合わせ先】

○公益財団法人鹿児島県環境整備公社 〒895-8501 薩摩川内市神田町1番22号
 (移転後(11月)住所 〒895-0033 薩摩川内市川永野町6924番11号)
 TEL/FAX 0996-21-1220/0996-21-1360

○鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 TEL 099-286-2650

※この「環境整備公社だより」は、当公社ホームページ (<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>) にて閲覧いただけます。

環境整備公社だより

VOL. 15

平成26年10月
 鹿児島県
 公益財団法人鹿児島県環境整備公社

薩摩川内市民による現場視察について



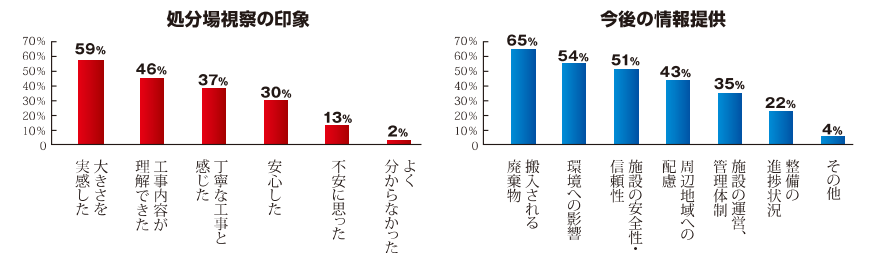
視察の様子



7月31日、エコパークかごしま整備地において、関係自治会員をはじめ薩摩川内市民約100名の方々が、覆蓋施設工事や遮水工工事、浸出水処理施設工事などの進捗状況を視察されました。視察後のアンケートでは、「大きさを実感した」、「工事内容が理解できた」などのご意見をいただきました。

今後とも、丁寧な施工により、安全性の高い施設を整備するとともに、12月の完成、来年1月の供用開始に向け取り組んでまいります。

薩摩川内市民を対象とした視察アンケート結果



エコパークかごしま整備工事現場作業の状況



洗車施設工事

タイヤプールや屋根を設置するための鉄骨工事を進めています。今後、屋根の施工を行います。

※洗車施設は、搬入車両が埋立地内の廃棄物を場外に持ち出さないよう、タイヤ洗浄を行う施設です。



計量棟工事

受付室の内装工事を実施しています。今後、蛍光X線分析装置やスケール(50ト×2基)の設置を行います。

※計量棟は、搬入物の受付(予約内容と manifests が合致しているかどうか)や目視検査、抜取検査による受入基準との適合状況の確認を実施するとともに、搬入廃棄物の計量を行う施設です。



管理棟工事

屋根及び外装工事が概成するとともに、場内で使用する電気の一部を供給する太陽光パネル(15kw)の設置が完了しました。

現在、内装工事と設備工事、駐車場工事を進めています。

10月末には、公社事務所を管理棟内に移転し、開業に向けた準備等を行います。



遮水工工事

法面部の遮水シートの施工が完了しました。

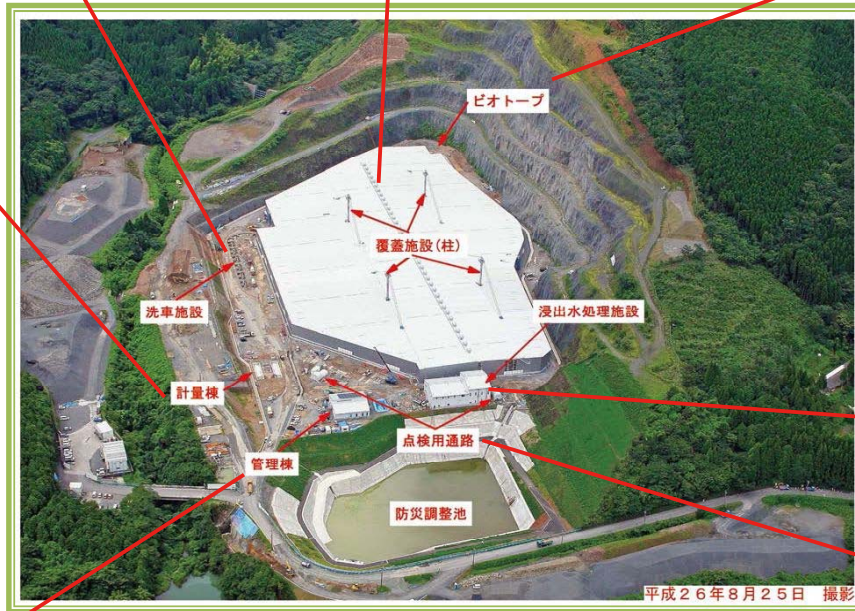
現在、底盘部の遮水工を施工しています。今後、浸出水集排水管の施工を進めていきます。



ビオトープ

エコパークかごしまの南側に位置し、自然生態系の環境を残しています。

開業後は、見学者の環境学習施設として活用することとしています。



浸出水処理施設工事

砂ろ過や脱塩等のプラント設置が完了し、内装工事の仕上げを進めています。



見学者デッキ工事

内装工事が概成しました。今後、空調機器等設備工事を進めていきます。



点検用通路工事

浸出水揚水ポンプの設置が完了しました。今後、水質を監視するpH計などの計測機器の設置を進めていきます。